

News Release

報道関係各位

2011年10月28日

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン
日本イーライリリー株式会社
株式会社毎日放送

身近に女性がんの患者さんがいる人をサポートする冊子 『もっと知ってほしい 大切な人ががんになったとき』を制作

— がん診療連携拠点病院 388 施設やがん患者相談窓口などで配布 —

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン(東京都文京区、理事長: 岩瀬 哲 以下、キャンサーネットジャパン)は、日本イーライリリー株式会社(兵庫県神戸市、代表執行役社長: アルフォンゾ・G・ズルエッタ 以下、日本イーライリリー)と株式会社毎日放送(大阪市北区、代表取締役社長: 河内 一友 以下、MBS)の支援により、身近に女性がん(乳がん、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がん)の患者さんがいる方(ケアギバー)をサポートすることを目的に、冊子『もっと知ってほしい 大切な人ががんになったとき』を制作、今後、がん診療連携拠点病院388施設やその相談支援センター(がん患者相談窓口)を含む医療機関などに配布いたします。

『もっと知ってほしい 大切な人ががんになったとき』は、埼玉医科大学国際医療センターの大西秀樹教授と国立がん研究センターがん対策情報センターの若尾文彦副センター長の監修のもと、女性のがんに罹患した患者さんを支援する方を対象に、手術、薬物療法、緩和ケア等の医療情報に加え、治療法を決めることなど意思決定をする際のサポートの仕方、医療スタッフや社会保障のこと、周りの人に上手に助けてもらう方法やコツを全32ページで掲載しています。また、冊子には、MBSのニュース番組Voiceが展開している、“女性とがん”をテーマに早期発見と早期治療の啓発を目的としたキャンペーン”Jump over Women Cancer”の協力のもと、がん患者さんの体験談“Patients Voice(患者の声)”と支援者の体験談“Caregivers Voice”を掲載しています。

キャンサーネットジャパン事務局長の柳澤昭浩は次のように述べます。「大切な人が女性のがんだと診断されて大きなショックを受け、この先どうすればよいのだろうと途方に暮れることもあられると思います。この『もっと知ってほしい 大切な人ががんになったとき』は、患者さんを支援するケアギバーの方が、大切な人を支えるために知っておきたいことが書かれています。何もかも1人で抱え込み、つらい思いをすることがないように、少しでも役立つ情報を届けたいと、私たち3者は業界の枠を超え、この冊子をつくりました。」

『もっと知ってほしい 大切な人ががんになったとき』は、本日より、がん医療情報サイト「キャンサーチャンネル」(URL: <http://www.cancerchannel.jp/>)などからもダウンロードできるようになります。

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン

1991年二人の医師により、米国における乳がん患者向け冊子を翻訳・出版・無償配布した事に始まります。その後、各種がん患者向け書籍の出版、NCIキャンサーファックスの翻訳提供(現在終了)、NCI PDQの翻訳Web公開(現在更新終了)、電話・手紙・メール・ファックスでの「セカンドオピニオンコール」等のサービスを提供してきました。2002年には、東京都よりNPO法人格を取得し、同年、キャンサーネットジャパンホームページが日経インターネットアワードを受賞しました。2007年1月から

は組織を一新し、専用事務局を開設し、がん医療の啓発イベントの開催、教育事業、市民へのがん啓発活動を行なっています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.cancernet.jp/>

日本イーライリリー株式会社

日本イーライリリー株式会社は、イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、革新的な医薬品の輸入・開発・製造・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、注意欠陥・多動性障害(AD/HD)、がん(非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん)、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症をはじめとする、ニューロサイエンス領域、がん領域、糖尿病領域、成長障害領域や筋骨格領域における治療法を提供しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.lilly.co.jp/>

株式会社 毎日放送(MBS)

1951年日本初の民間放送(新日本放送・当時)として誕生。東京TBS(JNN系)とネットワークを結び関西(近畿2府4県と徳島)をカバーする放送局です。誠実さと親しみやすさ=信頼感をモットーに様々な番組、事業を展開しています。2011年1月からは夕方ニュース番組「VOICE」でJUMP OVER WOMEN CANCER“女性とがん”キャンペーンを展開。“テレビのカ”を信じて真正面から取り組んでいます。詳細はホームページをご覧ください。http://www.mbs.jp/voice/jump_over/

【冊子に関するお問い合わせ先】

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン
Tel. 03-5840-6072 / Fax. 03-5840-6073

【報道関係お問い合わせ先】

特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン 広報担当:川上
Tel. 03-5840-6072 / Fax. 03-5840-6073

日本イーライリリー株式会社 渉外企画部 担当:来島
Tel.078-242-9287/Fax.078-242-9169

株式会社 毎日放送(MBS)
ニュースセンター「VOICE」チーフディレクター 担当:橋本
Tel.06-(6359)-1123/Fax. 06-6359-3560

〈このニュースリリースは、重工業記者クラブ、本町記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、大阪化学工業記者クラブ、道修町薬業記者クラブ、神戸経済記者クラブへ配付しております〉